

日本農学アカデミー 第 18 回総会報告

第 18 回総会は、平成 27 年 7 月 25 日（土）13 時 30 分より東京大学大学院農学生命科学研究科フードサイエンス棟 2F 中島董一郎記念ホールで行われた。出席会員数は 129 名（含：委任状 111 名）で総会は成立した。総会では下記の議案について審議が行われ、いずれの議案も承認された。総会に先立ち開催された理事会には、理事 8 名（含：委任状 12 名）、監事 2 名が出席した。なお、総会終了後 14 時 30 分より 17 時 15 分までミニシンポジウムとして「転換期の日本社会と新たな食料・農業・農村基本計画」が開催された。今回は、今秋の本シンポジウムへ向けた勉強会であったため会員のみ案内を出したが、多くの会員の出席があり、活発な議論がなされ盛会であった。

日本農学アカデミー第 18 回総会 総会資料

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告（案）について

- 1 会員数の状況：正会員 212 名（特別顧問 8 名を含む。）、賛助会員 3 団体
平成 26 年度の入会者 16 名（別紙①参照）

- 2 シンポジウムの開催
別紙②参照

3 ミニシンポジウムの開催

1. 日時 平成 26 年 7 月 19 日（土）14：30～17：15
2. 場所 東京大学農学部フードサイエンス棟 2 階中島董一郎記念ホール
3. テーマ 「農学における分子生物学の発展と将来」
4. 内容

I 話題提供

- 1) 持続可能な植物生産のための膜輸送体研究の進展

石川県立大学生物資源工学研究所所長 西澤直子

- 2) 「新育種技術（NBT）」、世界の趨勢と我が国の取り組み

農林水産省農林水産技術会議事務局

技術政策課安全室長 鈴木富男

II コメントと総合討議

司会	日本農学アカデミー会長	三輪睿太郎
農業技術開発	（独）農業生物資源研究所理事長	廣近洋彦
森林・林業	（独）森林総合研究所理事長	鈴木和夫
水産学・漁業	前（独）水産総合研究センター理事長	松里壽彦

4 会報の発行

会報については、平成 20 年度から冊子での発行をやめ、ホームページに掲載しているが、平成 26 年度は第 21 号（6 月）及び第 22 号（12 月）を作成し、ホームページに掲載した。

なお、平成 27 年度前期発行の会報第 23 号については、去る 6 月 21 日、ホームページに掲載した。

5 学術シンポジウム等の後援及び助成

理事会の承認を受け、次のシンポジウム等の後援及び助成を行った。

(1) 日本学術会議主催学術フォーラム「東日本大震災に係る食糧問題フォーラム 2014 川内村ワークショップ」の後援及び助成

(2) 日本学術会議主催学術フォーラム「東日本大震災からの水産業及び関連沿岸社会・自然環境の復興・再生に向けて（第 2 回）」の後援及び助成
(シンポジウム等のテーマ、助成金額等の詳細は、別紙③参照)

6 総会、理事会等の開催

(1) 幹事会の開催

- ア 日時 平成 26 年 4 月 11 日（金）12：30～14：30
イ 場所 農林水産省農林水産技術会議会長室
ウ 議題 ① 第 17 回総会の開催日時及び議案案件について
② 第 8 期役員改選について
③ 理事会の案件について
④ シンポジウム及びミニシンポジウムの開催について
⑤ 学術シンポジウムの助成及び後援について
⑥ その他

(2) 理事会の開催

- ア 日時 平成 26 年 7 月 19 日（土）11：00～12：30
イ 場所 東京大学農学部 3 号館 1 階 141 会議室
ウ 議題 ① 第 17 回総会の議案案件について
② 第 8 期役員候補者（理事・会長・副会長）の選任について
③ 第 8 期役員候補者（監事）の選任について
④ シンポジウム及びミニシンポジウムについて
⑤ その他

(3) 第 17 回総会の開催

- ア 日時 平成 26 年 7 月 19 日（土）13：00～14：30
イ 場所 東京大学農学部フードサイエンス棟 2 階中島董一郎記念ホール

- ウ 議題
- ① 平成 25 年度事業報告（案）について
 - ② 平成 25 年度収支決算（案）について
 - ③ 平成 26 年度事業計画（案）について
 - ④ 平成 26 年度予算（案）について
 - ⑤ 第 8 期役員（理事、監事）の選任について
 - ⑥ 第 8 期役員（会長、副会長）の選任について
 - ⑦ その他

7 ホームページの充実

諸情報を逐次更新するとともに、会報第 21 号及び第 22 号を掲載するなど内容の充実を図った。

（参考）日本農学アカデミーURL <http://www.academy.nougaku.jp/>

第2号議案 平成26年度収支決算（案）について
（別紙④及び別紙⑤参照）

第3号議案 平成27年度事業計画（案）について

- 1 会員の拡大
- 2 会報第23号及び第24号の作成
- 3 ミニシンポジウムの開催
（別紙⑥参照）
- 4 シンポジウムの開催等
- 5 学術シンポジウムの助成及び後援
- 6 総会、理事会等の開催
- 7 ホームページの充実
- 8 農学諸問題に関する調査等を実施し、日本農学アカデミー声明、提言及び
会長談話等の発出
- 9 その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第4号議案 平成27年度予算（案）について
（別紙⑦参照）

別紙①

平成 26 年度の新入会員

平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月の間に新たに日本農学アカデミーの会員となられた方。

一般会員（16 名）

1. 石黒 潔 (農研機構 東北農業研究センター所長)
2. 門脇 光一 (農研機構 北海道農業研究センター所長)
3. 横内 囀生 (元(独)農研機構理事・畜産草地研究所長)
4. 松田 長生 (農研機構 果樹研究所所長)
5. 有路 昌彦 (近畿大学農学部水産学科准教授、日本学術会議連携会員)
6. 加藤 久典 (東京大学総括プロジェクト機構特任教授、日本学術会議連携会員)
7. 北宅 善昭 (大阪府立大学大学院教授、日本学術会議連携会員)
8. 熊谷 日登美 (日本大学生物資源科学部教授、日本学術会議連携会員)
9. 萩原 篤志 (長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科教授、日本学術会議連携会員)
10. 吉田 謙太郎 (長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科教授、日本学術会議連携会員)
11. 平野 高司 (北海道大学大学院農学研究院教授、日本学術会議連携会員)
12. 高井 伸二 (北里大学獣医学部教授、日本学術会議連携会員)
13. 小野 正人 (玉川大学農学部農学部長・農学研究科長、日本学術会議連携会員)
14. 南條 正巳 (東北大学大学院農学研究科教授、日本学術会議第二部会員)
15. 大黒 俊哉 (東京大学大学院農学生命科学研究科教授、日本学術会議連携会員)
16. 川村 周三 (北海道大学大学院農学研究院教授、日本学術会議連携会員)

別紙②

平成 26 年度シンポジウムの開催実績

I 「農学における分子生物学の発展と将来」

1. 日時 平成 26 年 11 月 22 日 (土) 13:00~17:00
2. 場所 東京大学農学部弥生講堂
3. 主催 日本農学アカデミー、公益財団法人農学会
4. 協賛 東京大学大学院農学生命科学研究科、(株)ワールドウオッチジャパン
5. 内容

総合司会	(独) 農業生物資源研究所フェロー	石毛光雄
開会挨拶	日本農学アカデミー会長	古在豊樹
	・持続可能な植物生産のための膜輸送体研究の進展 石川県立大学教授	西澤直子
	・柑橘の機能性成分、カロテノイドの代謝生理と制御 (独) 農研機構果樹研究所企画管理官	生駒吉識
	・遺伝子組換え作物研究の新展開 (独) 農業生物資源研究所遺伝子組み換え研究センター長	高野 誠
	・新育種法、NBT の開発と実用化 弘前大学農学生命科学部教授	原田竹雄
	・水産分野におけるメタゲノム研究の現状と将来展望 水産遺伝子解析センター長	乙竹 充
総合討議 司会	(独) 農業生物資源研究所理事	廣近洋彦
閉会挨拶	公益財団農学会理事	會田勝美

II 「人類を支える微生物の力」

1. 日時 平成 27 年 3 月 7 日 (土) 13:00~17:30
2. 場所 東京大学農学部弥生講堂
3. 主催 日本農学アカデミー、公益財団法人農学会
4. 後援 東京大学大学院農学生命科学研究科
5. 協賛 東京大学生物生産工学研究センター、(株)ワールドウオッチジャパン
6. 内容

開会挨拶	(公財) 農学会会長	長澤寛道
	・食を豊かにする働き者・微生物 協和発酵バイオ株式会社技術開発部長	橋本信一
	・抗生物質研究の興隆、衰微、ルネサンス	

理研環境資源科学研究センター副センター長 長田裕之

- ・環境を守る微生物

長岡技術科学大学生物系教授

福田雅夫

- ・昆虫の大繁栄を支える共生微生物

(独) 産業技術総合研究所・生物プロセス研究部門

主任研究員

菊池義智

- ・食料と環境を支える土の微生物

東京大学大学院農学生命科学研究科教授

妹尾啓史

パネルディスカッション

司会

東京大学生物生産工学研究センター教授

西山 真

閉会挨拶

日本農学アカデミー会長

古在豊樹

別紙③

平成 26 年度支援シンポジウム一覧

1. 日本学術会議主催学術フォーラム「東日本大震災に係る食糧問題フォーラム 2014」
日時：平成 26 年 7 月 4 日（金）13：00～17：00
場所：福島県川内村コミュニティーセンター
主催：日本学術会議農学・食糧科学等委員会
後援：日本農学アカデミー、東京大学大学院農学生命科学研究科アグリコクーン等
経費負担：3 万円

2. 日本学術会議主催学術フォーラム「東日本大震災からの水産業及び関連沿岸社会・自然環境の復興・再生に向けて（第 2 回）」
日時：平成 26 年 11 月 21 日（金）10：00～17：00
場所：日本学術会議講堂
主催：日本学術会議東日本大震災に係る食料問題分科会、水産学分科会、
農業経済学分科会、農業情報システム学分科会農芸化学分科会
後援：日本農学アカデミー、日本水産学会等
経費負担：3 万円

別紙④

日本農学アカデミー 平成26年度収支決算書(案)

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
I 収入の部				
前年度からの繰越金	3,219,832	3,219,832	0	
会費収入	2,260,000	1,945,000	315,000	正会員分 1,795,000円 賛助会員分 150,000円
預金利息	700	688	12	
収入合計 (A)	5,480,532	5,165,520	315,012	
II 支出の部				
会議費	258,000	294,790	△ 36,790	総会、幹事会、シンポジウム等
諸謝金	400,000	80,000	320,000	シンポジウム講師謝金
通信運搬費	73,000	48,536	24,464	総会・シンポジウム案内等、 切手・葉書
消耗品費	20,000	5,594	14,406	事務用消耗品
印刷製本費	178,000	28,080	149,920	封筒
図書購入費	961,000	1,092,575	△ 131,575	月刊『学術の動向』購入費 (@685*1,595)
学会等助成費	150,000	60,000	90,000	シンポジウム等の助成金 @30,000(2件)
ホームページ管理費	120,000	120,000	0	ホームページ維持管理料
総会・シンポジウム運営費	100,000	100,000	0	
業務委託費	200,000	200,000	0	事務管理費
振込手数料	23,000	19,644	3,356	会費振込手数料(加入者負担)等
予備費	100,000	0	100,000	
支出合計 (B)	2,583,000	2,049,219	533,781	
次年度への繰越金(A)-(B)	2,897,532	3,116,301	△ 218,769	

預貯金残高

内 訳	金 額
現金	0
郵便貯金	3,445
三井住友銀行普通預金	2,112,856
三井住友銀行定期預金	1,000,000
計	3,116,301

監 査 報 告

日本農学アカデミー平成26年度収支決算について監査した結果、適正に会計処理されていることを認めます。

平成27年4月~~27~~28日

日本農学アカデミー

監事 梶浦 一郎 

監事 笹尾 彰 

日本農学アカデミーミニシンポジウム



「転換期の日本社会と

新たな食料・農業・農村基本計画」

日時 平成27年7月25日(土) 14時30分～17時15分

場所 東京大学農学部フードサイエンス棟中島董一郎記念ホール

プログラム

開会挨拶 日本農学アカデミー会長 古在豊樹

I. 話題提供 14:30～16:30

解題：基本計画とは何か

名古屋大学大学院生命農学研究科教授 生源寺眞一

1. 基調講演：新たな基本計画の背景と狙い

東京大学大学院農学生命科学研究科教授 中嶋康博

2. 魅力ある農山漁村づくりと基本計画

大阪市立大学大学院創造都市研究科准教授 松永桂子

----- 休 憩 -----

3. 新たな研究基本計画のポイント

農林水産省農林水産技術会議事務局技術政策課長
寺田博幹

4. 消費者の視点から基本計画を考える

日本生活協同組合連合会副会長 新井ちとせ

5. 基本計画をどう受け止めるか：国民に伝える立場から

日本経済新聞論説委員 吉田忠則

II. 総合討議と質疑 16:30～17:15

閉会挨拶 日本農学アカデミー副会長 西澤直子

主催 日本農学アカデミー
日本農学アカデミー事務局
〒106-0031 東京都港区西麻布 3-24-20
(公財) 日本学術協力財団内 (担当末次)
TEL 03-5410-0242 FAX 03-5410-1822

別紙⑦

日本農学アカデミー 平成 27 年度予算 (案)
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I 収入の部		
前年度からの繰越金	3,116,301	
会費収入	2,160,000	正会員 206 名、賛助会員 3 団体
預貯金利息	700	平成 26 年度実績 (688 円)
収入合計 (A)	5,277,001	
II 支出の部		
会議費	324,000	総会、幹事会、シンポジウム運営費等
諸謝金	400,000	シンポジウム講師謝金等
通信運搬費	73,000	総会等案内、シンポジウム案内等、切手
消耗品費	20,000	事務用消耗品
印刷製本費	153,000	ポスター、封筒等印刷費
図書購入費	990,000	月刊『学術の動向』購入費 (120×686×12 月)
学会等助成費	150,000	シンポジウム等の助成金 (@30,000×5 件)
ホームページ管理費	120,000	ホームページ更新料等
総会等運営助成費	100,000	(公財) 農学会
業務委託費	200,000	事務管理費 ((公財) 日本学術協力財団)
振込手数料	23,000	会費振込手数料
予備費	100,000	
支出合計 (B)	2,653,000	
次年度への繰越金 (A) - (B)	2,624,001	

第8期日本農学アカデミー役員

(平成27年4月1日)

会長・理事	古在 豊樹	日本学術会議連携会員、千葉大学名誉教授
副会長・理事	會田 勝美	日本学術会議連携会員、東京大学名誉教授
	(総務企画委員会担当)	
副会長・理事	生源寺 眞一	日本学術会議連携会員、 名古屋大学大学院生命農学研究科教授
副会長・理事	西澤 直子	日本学術会議連携会員、石川県立大学教授
副会長・理事	佐々木 昭博	(国研) 農研機構副理事長
	(学術情報委員会担当)	
副会長・理事	西野 伊史	アサヒビール(株)社友
理事	岩永 勝	(国研) 国際農林水産業研究センター理事長
理事	井邊 時雄	(国研) 農研機構理事長
理事	進士 五十八	日本学術会議連携会員、東京農業大学名誉教授
理事	鈴木 和夫	前(独) 森林総合研究所理事長
理事	谷口 旭	三洋テクノマリン(株) 生物生態研究所所長
理事	寺島 一男	(国研) 農研機構中央農業総合研究センター所長
理事	長澤 寛道	元東京大学農学生命科学研究科長
理事	廣近 洋彦	(国研) 農業生物資源研究所理事長
理事	松里 壽彦	元(独) 水産総合研究所センター理事長
理事	松田 幹	名古屋大学大学院生命農学研究科教授
理事	陽 捷行	(公財) 農業・環境・健康研究所副理事長、 農業大学校校長
	(特別企画担当)	
理事	宮下 清貴	(国研) 農業環境技術研究所理事長
理事	三輪 睿太郎	日本学術会議連携会員、 農林水産省農林水産技術会議会長
	(広報担当)	
理事	横内 圀生	元(独) 農研機構理事・畜産草地研究所長
監事	梶浦 一郎	元 NTC インターナショナル(株) 技術本部顧問
監事	笹尾 彰	元東京農工大学副学長・理事

(五十音順)